9月のえんだより

あおぞら保育園　平成26年9月号

朝夕の虫の声が吹く風に秋の気配を感じる頃となりましたが、日中は、まだまだ残暑の厳しい日が続いています。

今年の夏は、猛暑日もあれば突然の大雨や雷など気候の変化が激しく自然の驚異を目の当たりにした年でもありました。9/1 は、防災集会・受け渡し訓練の日です。子どもたちに、災害時の避難の仕方や、自分の身の守り方をしっかり伝えていきたいと思います。

そんな中でも子どもたちは水遊びやプールあそびをたくさん経験することが出来ました。黒く日焼けした顔には、「水あそび、だ〜いすき！」「プールでもぐれるようになった」「水がかかっても平気だよ」という自信があふれ、どの子もひとまわり大きくなったように見えます。

今月は運動会に向けて色々な活動に取り組みます。一人一人の力を認め意欲的に取り組めるように援助しながら、やり遂げた充実感を感じられるようにしていきたいと思います。

夏の疲れや気温の変化から体調を崩しやすい時期でもあるので、健康で元気に過ごせるように気をつけていきたいと思います。

★朝9時までの登園のご協力ありがとうございます。子どもたちにとって朝の自由な遊び時間は楽しみであり、次の活動の意欲にもつながりますので、今後とも 9:00 までの登園をよろしくお願いします

9月15日は敬老の日です。

今年は、15 日が敬老の日にあたります。敬老の日は多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、また長寿を祝う日です。核家族化が進み、日常の生活では、高齢者と一緒に過ごす機会が少なくなりがちです。高齢者の方々との交流で子どもたちは、素朴で心温まる話や知恵をもらえます。

またおじいさん、おばあさんにとっても、子どもたちの笑顔やお話しは、最高の贈り物になっているようです。まずは一番身近で大好きなおじいちゃんおばあちゃんに「いつもありがとう。いっぱい長生きしてね」と伝えるのもいいですね。遠方に住んでいて普段会えないおじいちゃんおばあちゃんには、電話などでお祝いの気持ちを伝えてみてはいかがでしょう。

敬老の日に子どもたちからおじいさん、おばあさんに、写真入りで感謝の気持ちをハガキに載せてお送りします。

9/3(水) 敬老の日の集いとして、ことり・はな・つき組の子どもたちが、おじいさん・おばあさんと、楽しいひとときを過ごします。

9月の予定

1（月）　防災集会
1（月）　受け渡し訓練
3（水）　敬老の日の集い
4・5・9　幼児トイレ指導
8（月）　お月見会
12（金）　避難訓練
16（火）　体育指導
16〜20　身体測定
19（金）　運動会総連習
25（木）　絵画指導
25（木）　0歳児健康診断
26（金）　誕生会

10月の予定

4（土）　運動会
11（土）　（雨）運動会
17（金）　避難訓練
20〜25　身体測定週
20〜25　保健指導（鼻のかみ方）
23（木）　視力検査（4. 5歳児）
24（金）　遠足（1〜5歳児お弁当）
27（月）　絵画指導
28（火）　誕生会
29（水）　体育指導

退職及び配置転換のお知らせ

栄養士の氏家歩が実家に帰る必要が出たため、8月31日をもって退職します。これまで保育園の子どもたちの幸せを第一に願い、精一杯頑張ってくれました。退職は非常に残念ですが、今後の活躍を大いに期待したいと思います。今後は太陽の子保育園所属だった統括栄養士の吉永弘美が、あおぞら保育園の栄養士として業務にあたります。よろしくお願いします。

クラスより

●ひよこ組

暑い日が続いた８月でしたが、ひよこ組さんはとても元気でした。園庭からお兄さんお姉さんたちのプールで遊ぶ声が聞こえると「行きた〜い」「一緒に入りた〜い」とばかりにドアの前に行きます。では…とタライを用意すると大喜びで水遊び。もちろん、その続きは、沐浴でバシャバシャ。顔にしぶきがかかっても平気な６人。ニコニコです。食事の時は、両手をパチンと合わせ、ぺこりとおじぎも加えて「いただきます」。手に持ってパクパク、モグモグほとんど完食です。よくあそび、よく食べ元気一杯、可愛いひよこ組さんです。

●うさぎ組

今月は夏を楽しむ会がありました。スイカ割りや流しそうめん、初めての経験をした子供たち。スイカ割りは、棒を持ったまま立ち尽くし…。抱っこをしてそばに連れて行くと、ぱっと表情を変え、力強く、パカパカとすいかをたたいてくれました。流しそうめんは、流れてくるミニトマトきゅうりそうめんをキラキラした笑顔でお見送り…。食べて良いことがわかると一生懸命取って食べていました。9月は、運動会の練習も少しずつしながら楽しく過ごしたいと思います。

【お願い】まだ暑い日が続きシャワーを行いますので、浴用タオルは、毎日お持ち下さるようお願いします。

●うさぎ組

夏はたくさんプールに入り、水遊びを楽しみました。苦手だった子も、少しずつ頭からシャワーをかぶれるようになったり、得意だった子は、ワニ歩きが出来たり、水中にもぐれたりとそれぞれの成長を感じました。着替えの時は、お手伝いをしようとすると「自分で !!」と頑張る子も出てきました。過ごしやすい季節となる９月は、外に出てたくさん遊びたいと思います。

●ことり組

夏の間のプール遊び。水のかかることが苦手だった子も少しずつ水の心地よさ、楽しさを感じ、元気一杯なことり組さん。カブト虫に触れたり、流しそうめん、スイカ割りなど夏ならではの体験にも参加し楽しむことが出来ました。

９月は、運動会に向けての練習が始まります。子どもたち一人一人が「こんなことできるよ !!」と自信を持ち、意欲的に行動する中で成長していけるように取り組んでいきたいと思います。

●はな組

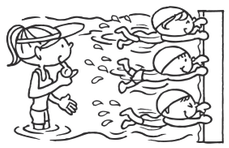
８ 月は暑い日が多く、毎日めいっぱいプールで水遊びを楽しむことが出来ました。顔に水がかかることは苦手な子も、プールは、大好き！フープくぐりやもぐりが出来る子も増えました。何より昨年のプールでの様子とは違い、みな表情がとても良く意欲的、動きも活発になりとても成長を感じることが出来ました。ミニトマトも毎日収穫することが出来ました。暑い夏でしたが大きく体調を崩すことなく実り多い季節を過ごすことが出来たと思います。

まだまだ９月は残暑も厳しく、夏の疲れも出る時期なので、体調面に気をつけながら過ごしていきたいと思っています。

●つき組

８月は毎日のようにプールに入り水遊びを楽しみました。苦手だった子も少しずつ楽しめるようになり、友達同士で水を掛け合ったり、潜りっこを楽しんだりする姿も見られました。たくさん遊んだあとの食事は、格別のようでモリモリ食べて元気いっぱいの子どもたちでした。

今月は、生活リズムを整えながら、運動会に向けての活動をしていきます。ちょっと難しい運動にもチャレンジしていけるように援助していきたいと思います。



9月１日は防災の日

●注意点や必要なモノをチェック

災害が起きたとき、やるべきことはなにか、どんな物が必要になるのかを調べておきましょう。子どもと一緒に自宅周辺を散歩しながら、避難場所までのルートも確認しておくといいですね。

- □身の周り、家の周りの危険性を確認しましょう。
- □落下・転倒防止対策を行いましょう。
- □火災防止対策を行いましょう。
- □身の安全対策を行いましょう。
- □家の中の安全チェックを行いましょう。

親子で防災チェック

恐ろしい大地震がいつ襲ってくるかわかりません。いざというときに子どもを守ってあげられるのは親。何かが起きてから戸惑うことのないように、前もって防災対策をしておきましょう。

●非常袋は子ども用品も忘れずに

非常用のアイテムをまとめて用意しておけば、もしものときにすぐに避難できたり、ライフラインがストップしてしまったときの備えにもなります。セットで売られている一般的な非常袋には子ども用のアイテムは入っていないので、おむつなど年齢に合わせて必要なモノを用意しておきましょう。

ミルク・哺乳瓶や離乳食・おむつ・おしりふき・子ども用の防災頭巾・子ども用の薬・下着・洋服・おもちゃなど